

5月9日は「アイスクリームの日」

アイスクリーム白書 2019

一般社団法人 日本アイスクリーム協会では、毎年アイスクリームに関する消費者調査を行い、「アイスクリーム白書」として発表しています。

アイスクリーム消費動向全般をタイムリーに把握するため、今回は新たに「和」のフレーバーへの嗜好、気温・季節との関係、今後のアイスクリームへの期待などを視点に加え、消費者にとってのアイスクリームの位置づけを明らかにしようと試みています。

本白書が、皆様のアイスクリーム市場理解の一助となれば幸いです。

- **調査対象** 市販のアイスクリームを2か月に1回以上、自分で購入して食べた人
全国10代～60代の男女 合計1,200名（各年代とも男女 各100名ずつ）
- **調査時期** 2019年10月24日（木）～10月31日（木）
- **調査方法** インターネット調査

【目次構成】

- chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度
- chapter2. 好きなフレーバー・よく食べる形（タイプ）
- chapter3. 「和」のフレーバーへの嗜好
- chapter4. 食べる頻度・購入種類
- chapter5. 購入場所・ネット通販利用状況
- chapter6. 購入金額・価値評価
- chapter7. 食べるタイミング・気に入っているところ
- chapter8. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知
- chapter9. アイスクリームと気温の関係
- chapter10. アイスクリームと季節の関係
- chapter11. イベント・記念日でのアイスクリーム消費
- chapter12. アイスクリームの増減傾向と今後への期待

「アイスクリーム」は、不動のキング・オブ・スイーツ！

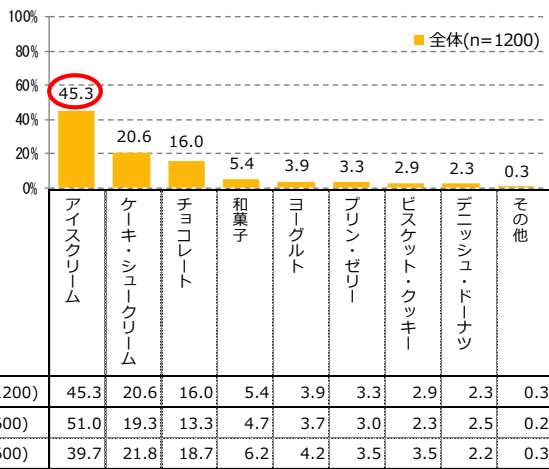
【好きなスイーツ（お菓子）】

1位に選択したもものでは、「アイスクリーム」が45.3%でトップを続けています。1～3位合計でも「アイスクリーム」は82.4%と最も支持されています。男女別をみると男性の方が、1位に「アイスクリーム」をあげる比率は高くなっています。

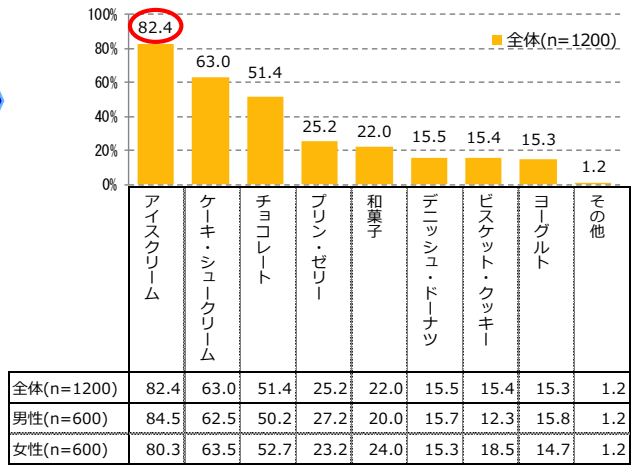
【アイスクリーム好意度】

前回までと同様、9割以上が「好き」と答えています。「アイスクリーム」は日本人の嗜好に、とてもよく合ってるようです。

Q1.あなたが好きなスイーツ（お菓子）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



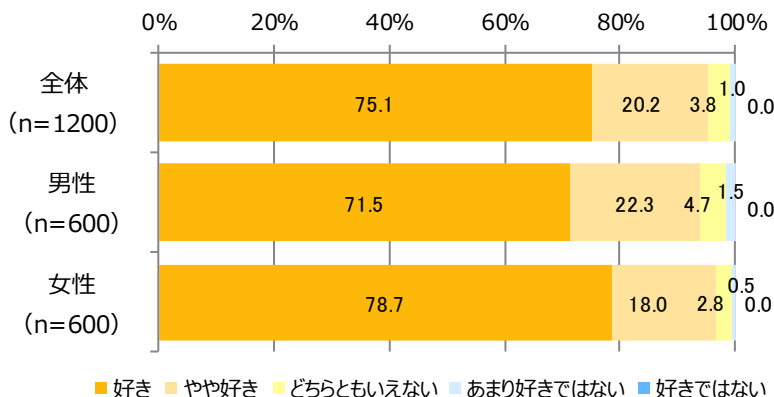
Q1.あなたが好きなスイーツ（お菓子）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



【前回までとの参考比較：好きなスイーツ/デザート（複数回答合計）順位】

	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
1位	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム
2位	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	コーヒー・紅茶・ココア	チョコレート	ケーキ・シュークリーム
3位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	チョコレート
4位	プリン・ゼリー	和菓子	和菓子	チョコレート	コーヒー・紅茶・ココア	コーヒー・紅茶・ココア
5位	和菓子	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	ヨーグルト	菓子パン・ドーナツ	菓子パン・ドーナツ

S6.あなたは、「アイスクリーム」はお好きですか。



【前回までとの参考比較：アイスクリーム好意度】

	好き	好きではない
【19年】全体 (n=1200)	95.3	1.0
【18年】全体 (n=1200)	96.5	0.5
【17年】全体 (n=1200)	94.0	1.4
【16年】全体 (n=600)	97.7	2.3
【15年】全体 (n=600)	98.7	1.3
【14年】全体 (n=600)	97.7	2.3

*2016年までは2者択一、2017年以降は「好き」「好きではない」各々の小計

好きなフレーバーは「バニラ」、形状は「カップ」が高い人気！

【アイスクリームで好きなフレーバー（味）】

1位で最も高いのは「バニラ」で27.4%、1～3位の合計でも60.5%と高く支持されています。

次いで「チョコレート」「抹茶」「クッキー＆クリーム」など、上位は前回と同様でした。

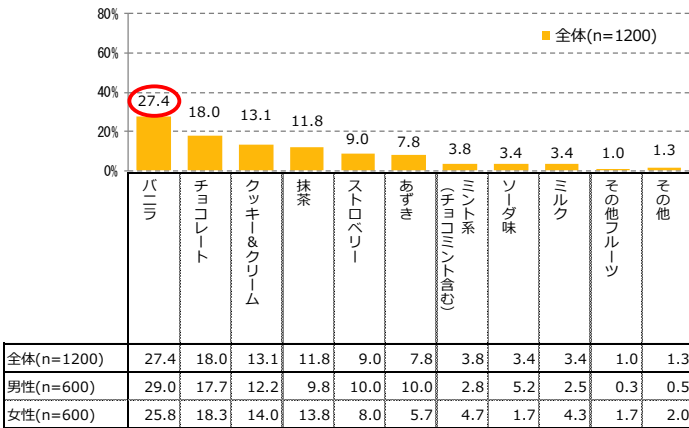
男女差をみると、男性には「バニラ」「あずき」「ソーダ味」、女性には「クッキー＆クリーム」「抹茶」「ミント系」が好まれています。

【アイスクリームでよく食べる形（タイプ）】

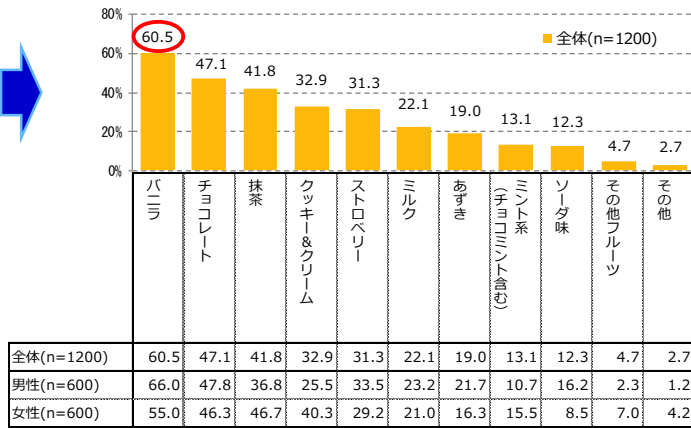
1位は「カップ」が54.5%と、過半数を占めています。

1～3位合計でも「カップ」は、84.5%となっています。次いで「バー」「コーン」「モナカ」が続いています。

Q2.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー（味）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



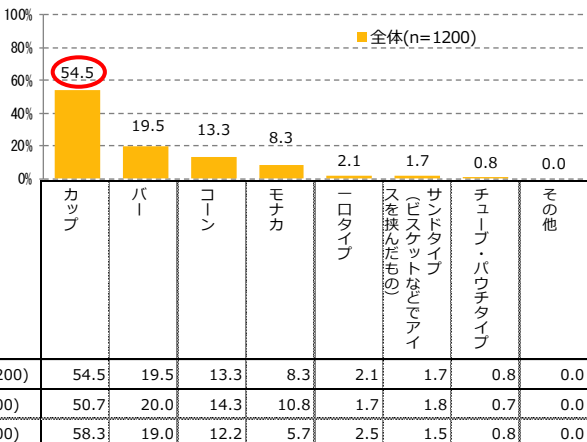
Q2.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー（味）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



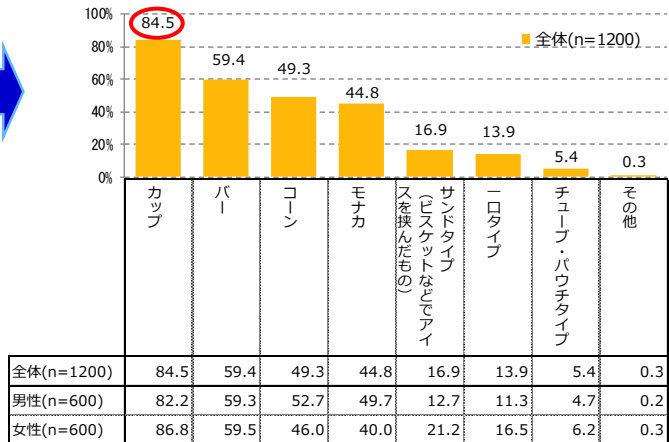
【前回までとの参考比較：好きなフレーバー（複数回答合計）順位】

	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
1位	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ
2位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート
3位	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶
4位	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ミルク
5位	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー	ミルク	ストロベリー

Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？
よく食べているものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？
よく食べているものから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



**最近1年間に「和」のフレーバーを食べた経験は9割！
最近数年間で「食べる機会が増えた」は5割近く！**

【最近1年間で食べたことのある、「和」のフレーバー（味）のアイスクリーム】

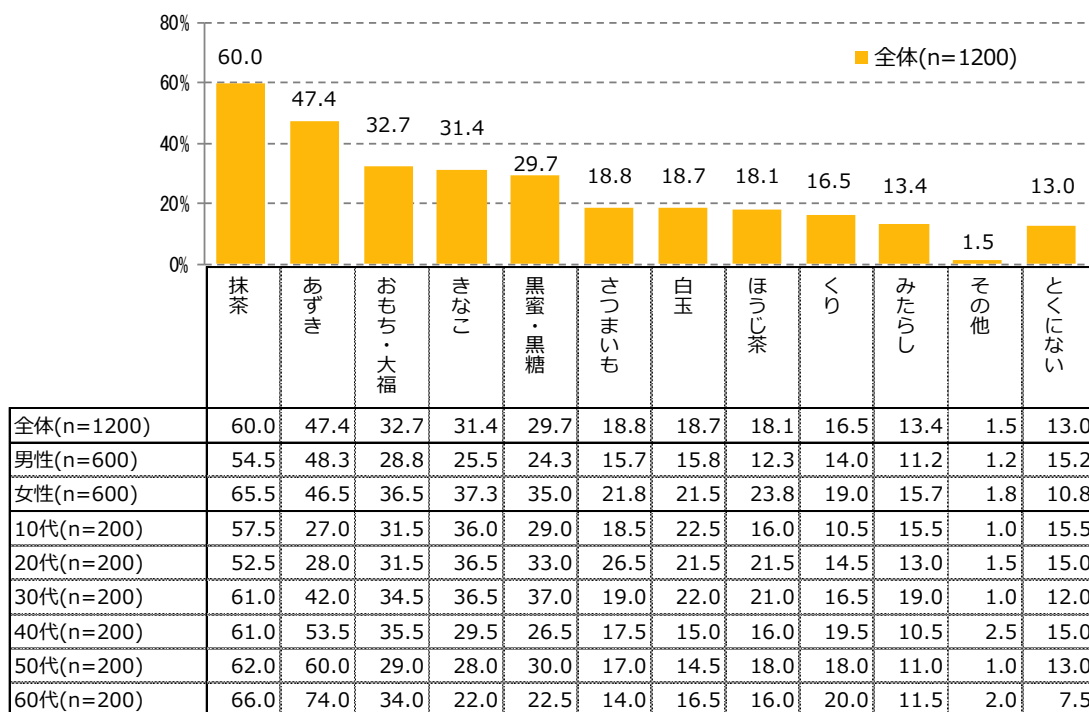
最近1年間に、約9割（87.0%）が「和」のフレーバーを口にしています。「抹茶」が6割と高く、次いで「あずき」や「おもち・大福」「きなこ」「黒蜜・黒糖」などが続いています。

男女別では、全般的に女性の方が「和」フレーバーをよく食べているようです。年代別では、「抹茶」は各年代で5割を超える人気です。また、「あずき」は高年代、「きなこ」は比較的若い世代に好まれています。

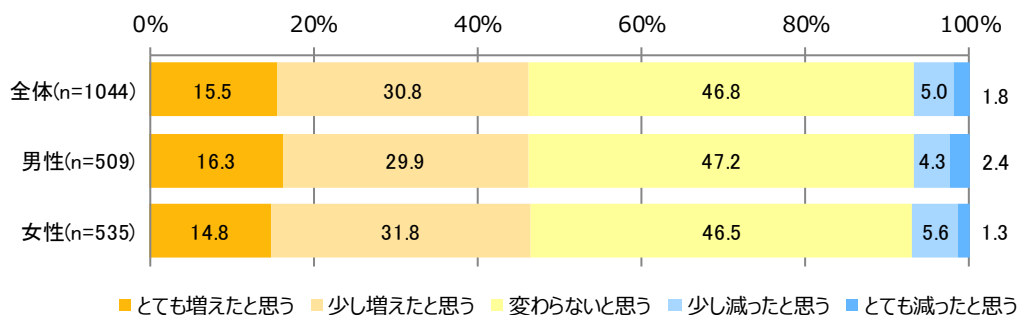
【最近数年間での、「和」のフレーバー（味）のアイスクリームを食べる機会の増減】

「増えたと思う」が、合計で46.3%と半数近くとなっています。「減ったと思う」は合計で1割以下にとどまります。最近数年間で「和」のフレーバーのアイスクリームは、定着化してきているようです。

Q18.あなたが、最近1年間に食べたことのある「和」のフレーバー（味）や具材を使ったアイスクリームを、すべて教えてください。（複数回答）



Q19.あなたは最近数年間で、「和」のフレーバー（味）や具材を使ったアイスクリームを食べる機会は増えましたか、減りましたか。



6割超が「1個売り」中心に購入。「マルチパック」中心は約2割

【アイスクリームを自分で購入し食べる頻度（最近1年間の平均）】

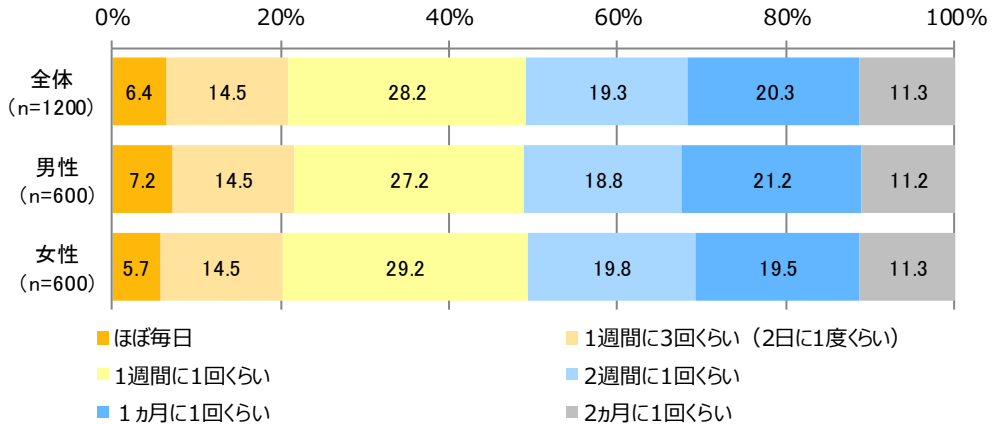
アンケート回答者の約半数（49.1%）が「週に1回以上（合計）」自分で購入し、食べています。

【アイスクリームの購入種類（1個売り・マルチパック）】

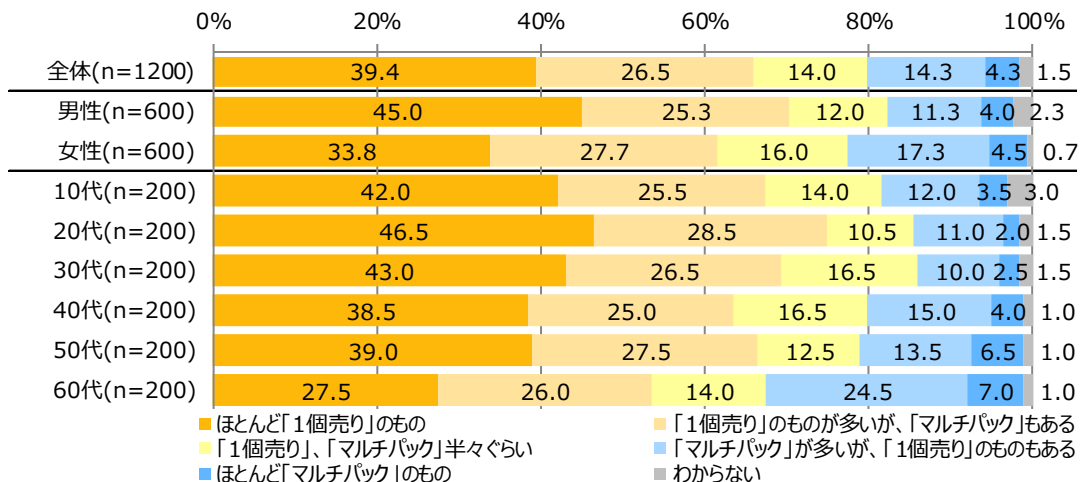
「1個売り（ばら売り）」か「マルチパック」か、どちらを購入しているかでは、「ほとんど1個売り」が39.4%。「1個売りが多い」も加えた「1個売り」中心に購入する層は、合計で65.9%となります。

一方、「マルチパック」中心の購入層は合計18.6%です。女性や60代で、「マルチパック」の割合が比較的高いようです。

S7.「お店などで売っているアイスクリーム」について、普段あなたが購入し、あなたご自身で食べる頻度（最近1年間の平均）をお知らせください。



Q4.あなたは、「1個売り（ばら売りのもの）」と「マルチパック（何個かまとめて箱入り・袋入りで売っているもの）」の、どちらのアイスクリームを購入されていますか？



主な購入場所は「スーパー」と「コンビニ」 「ネット通販」は少数派だが、利用拡大傾向も

【主なアイスクリーム購入場所】

1位では「スーパーマーケット（生協含む）」（65.3%）が他を圧倒しています。1～3位の合計では、「スーパーマーケット（生協を含む）」（90.5%）と「コンビニエンスストア」（75.8%）が主な購入場所となっています。

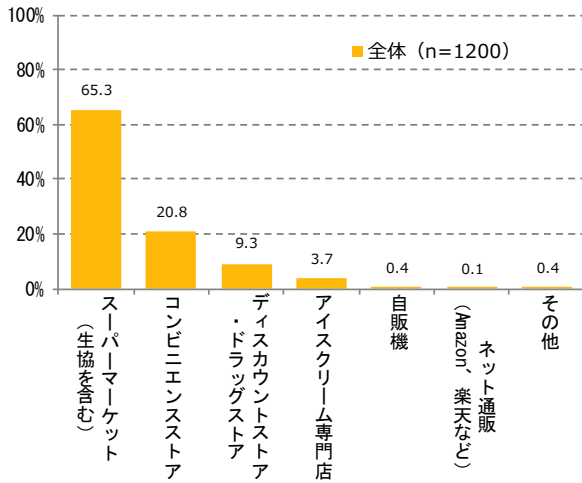
【最近1年間でのアイスクリーム購入場所】

上記と同様の傾向です。「ネット通販」利用は1.8%と、現状では少数派です。

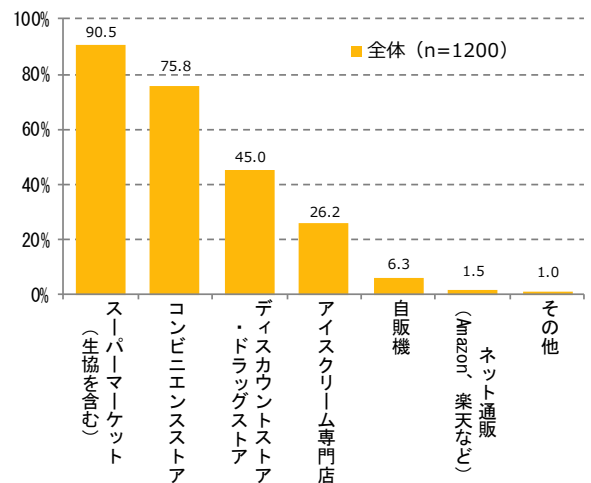
【最近数年間の、ネット通販でのアイスクリーム購入機会の増減】

「ネット通販」利用層の7割以上が、「ネット購入が「増えたと思う（合計）」としており、今後の動向が注目されます。

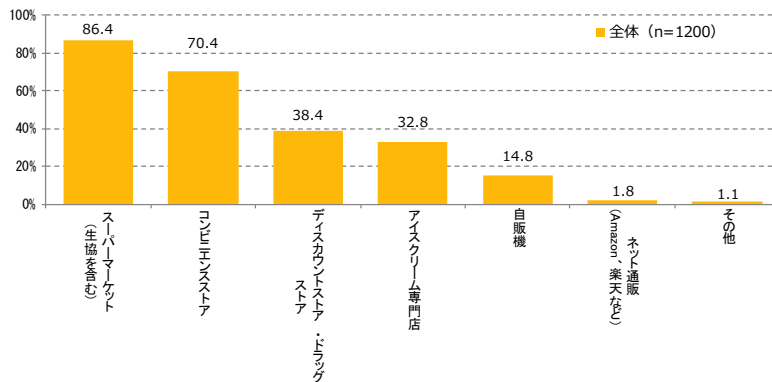
Q5.あなたは、アイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。 **1位のみ**



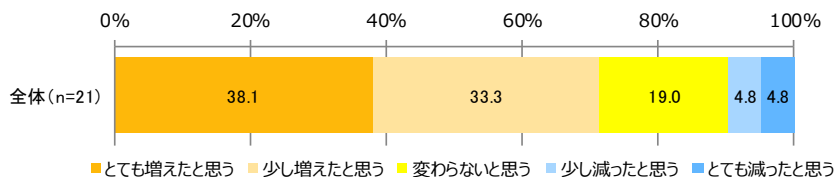
Q5.あなたは、アイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。 **1～3位（合計）**



Q6.では、あなたが最近1年間に、アイスクリームを購入されたことのあるところをすべてお知らせください。(複数回答)



Q8.あなたは、最近数年間で、アイスクリームを「ネット通販（Amazon、楽天など）」で購入する機会は増えましたか、減りましたか。



1回の購入金額は300円以内が中心 アイスクリームの「価値」を評価する人は9割！

【アイスクリームの1回あたりの購入金額】

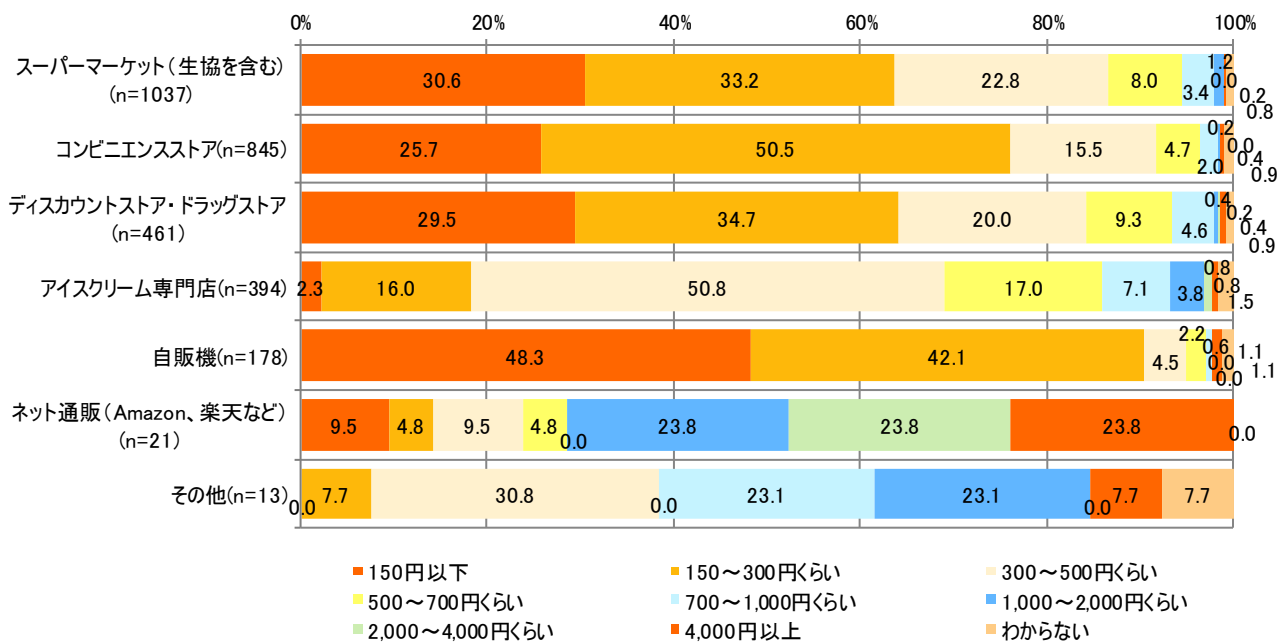
主要な購入場所のスーパー、コンビニ、およびディスカウントストア・ドラッグストアなどで、6割以上が「300円以下」で購入しています。一方、ネット通販は「2,000円以上」が半数近く（47.6%）を占めています。

【アイスクリームの「価格」と「価値」の評価】

「価格以上の価値がある」（20.4%）と「価格に見合った価値がある」（68.3%）を合計すると88.7%、全体の約9割がアイスクリームの「価値」を評価しています。

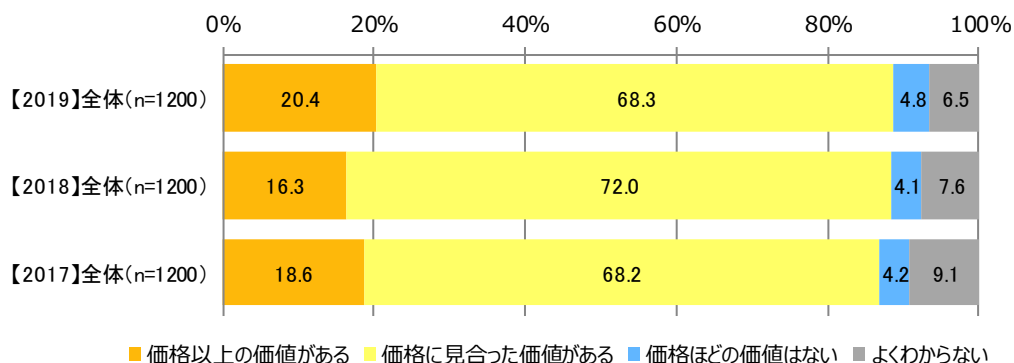
前回までと比較し、アイスクリームの価値評価は高まってきているようです。

Q7.あなたが購入される「アイスクリーム」の1回あたりの購入金額はいくら位ですか。 お買いになる場所ごとに大体の金額をお知らせください。



Q12.アイスクリームの価格を、あなたはどのように感じますか。

「価格」と、おいしさや満足感などの「価値」を比べてお答えください。



よく食べるタイミングは「午後のおやつ」「夕食後」「風呂上り」 気に入っているところは「おいしいこと」!

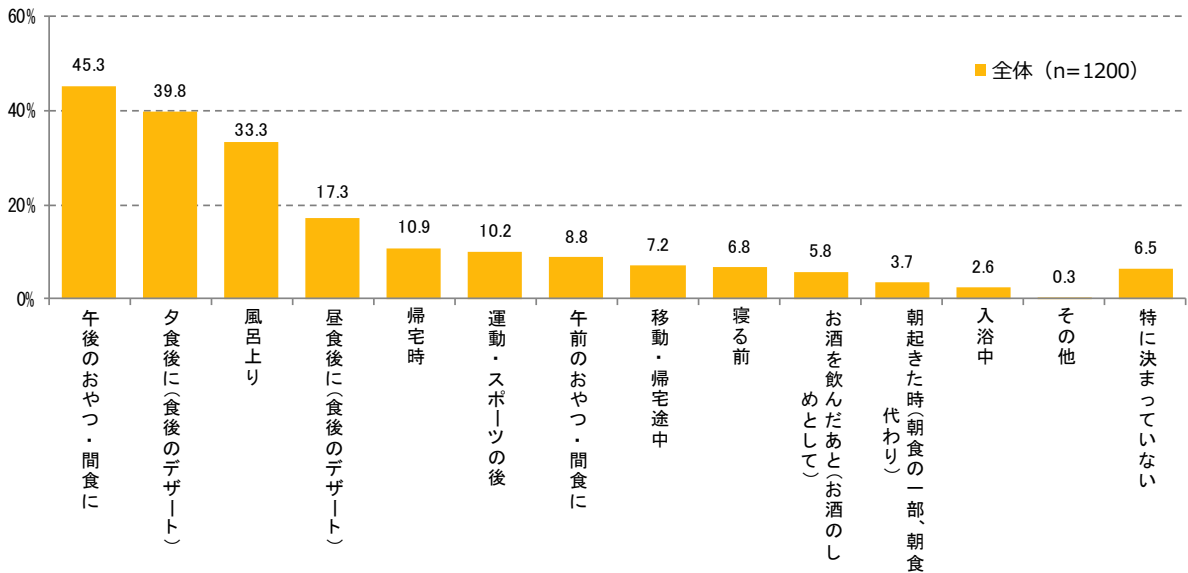
【1日の生活時間の中でアイスクリームをよく食べる「タイミング」】

「午後のおやつ・間食に」、「夕食後に（食後のデザート）」がそれぞれ4割前後、「風呂上り」も3割台で上位となっています。そのほか、「朝起きた時」「入浴中」などの利用もみられ、アイスクリームは様々なタイミングで食べられています。

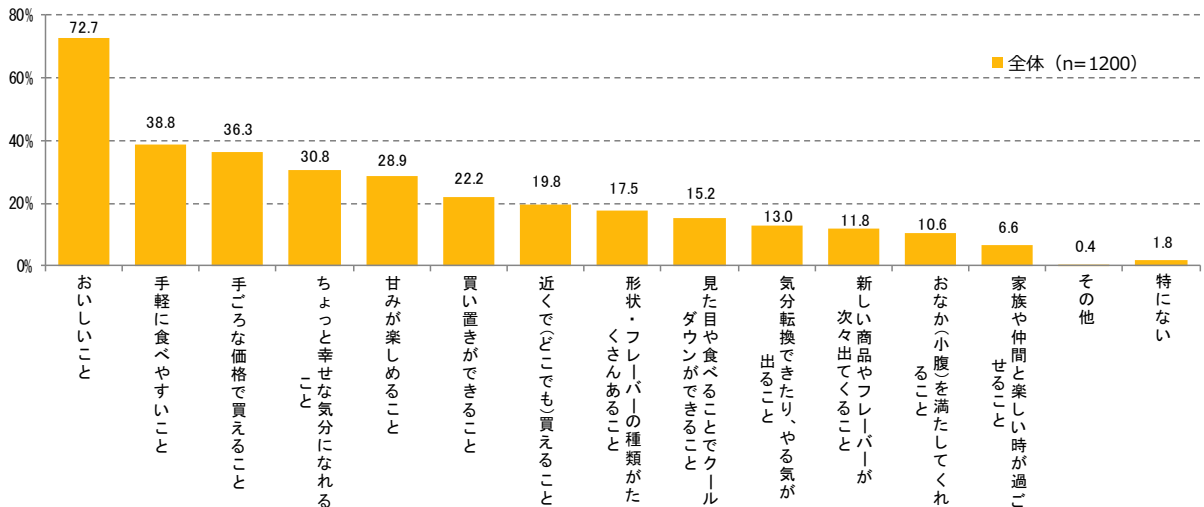
【アイスクリームについて気に入っている、好きなおとこ】

他を大きく引き離して「おいしいこと」が7割の支持を集めています。「手軽に食べやすい」「手ごろな価格で買える」など手軽に利用できる点や、「ちょっと幸せな気分になれる」という心の満足感も魅力のようです。

Q10.1日の生活時間の中で、アイスクリームをいつ食べますか。よく食べる「タイミング」をお知らせください。（複数回答）



Q11.アイスクリームについて気に入っている、好きなおとこは、どんなところですか。気に入っているところを5つまでお選びください。



新商品情報は「TVCM」「店頭」、そして「口コミ・SNS」からも「アイスクリームの日」の認知度は3割台

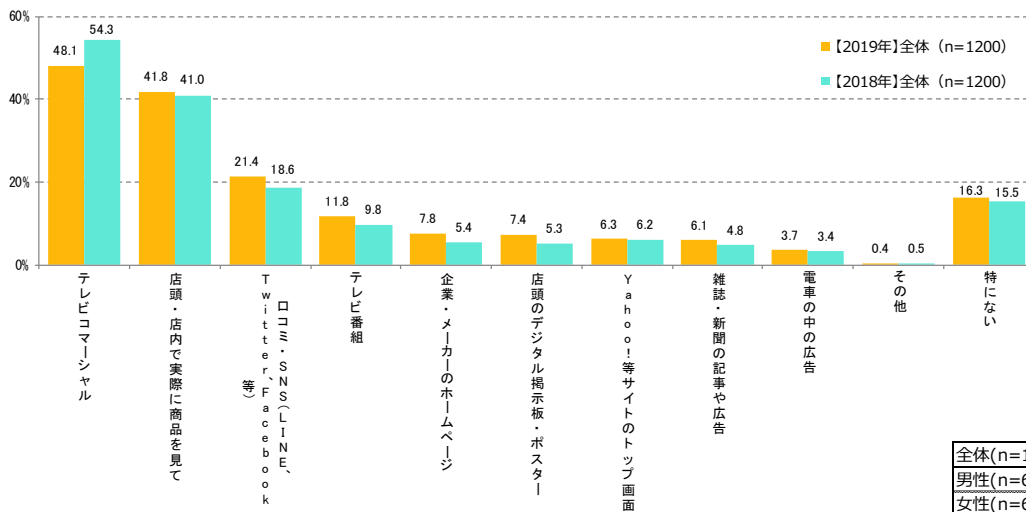
【アイスクリームの新商品情報入手経路】

「テレビコマーシャル」48.1%、「店頭・店内で実際に商品を見て」41.8%が主な情報源となっています。「口コミ・SNS」も21.4%とそれらに次ぐ情報源となっています。前回比べ、「テレビコマーシャル」に減少がみられます。男女別では、女性が主要な情報入手経路への接触率は高めです。年代別にみると、若い世代のほうが「口コミ・SNS」は高くなる傾向がみられます。

【「アイスクリームの日」の認知状況】

「アイスクリームの日」について「知っている」が合計32.8%、「知らない」は67.3%となっています。

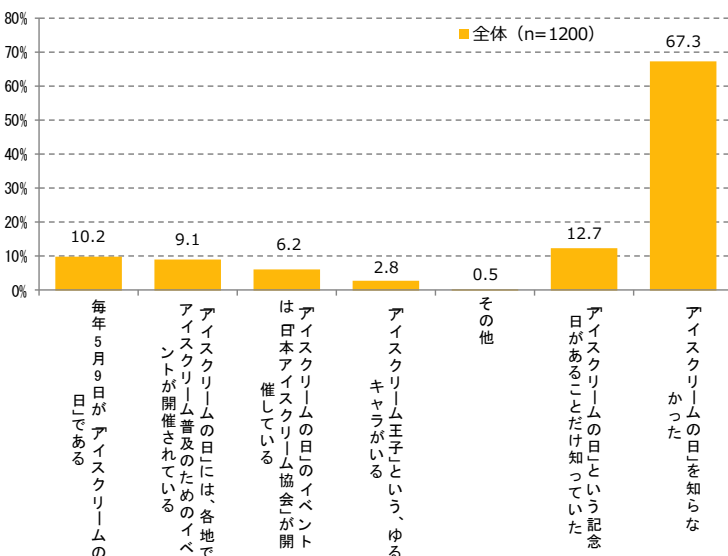
Q13.アイスクリームの新商品情報は、普段どこから入手しますか。(複数回答)



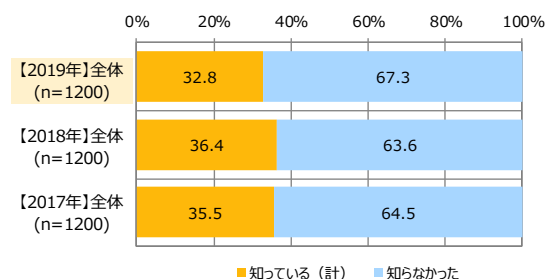
【主要情報入手経路：性別・年代別】(2019年)

	テレビコマーシャル	店頭・店内で実際に商品を見て	口コミ・SNS (LINE、Twitter、Facebook等)
全体(n=1200)	48.1	41.8	21.4
男性(n=600)	43.2	36.8	18.0
女性(n=600)	53.0	46.8	24.8
10代(n=200)	45.5	27.5	35.0
20代(n=200)	43.0	33.5	31.5
30代(n=200)	46.5	42.0	23.5
40代(n=200)	52.5	45.5	18.0
50代(n=200)	49.0	49.5	12.5
60代(n=200)	52.0	53.0	8.0

Q17.「アイスクリームの日」について、あなたがご存知のことがあればお知らせください。(複数回答)



【前回までとの参考比較：「アイスクリームの日」認知度】



アイスクリームをいちばんおいしいと感じるのは、25℃～30℃くらい！

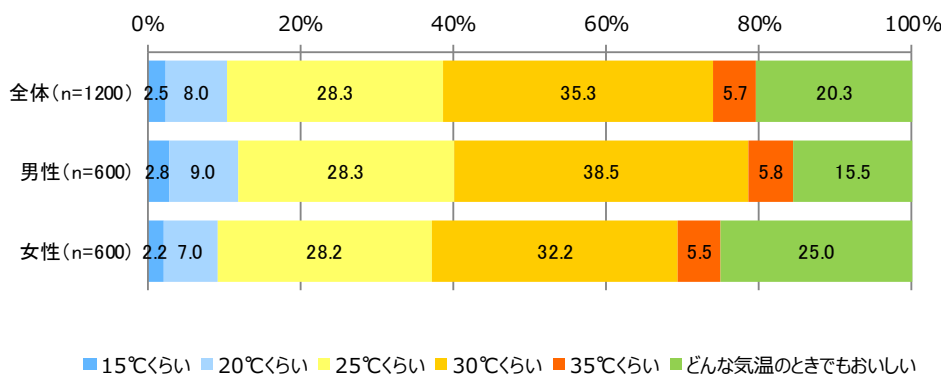
【アイスクリームをいちばんおいしいと感じる気温】

「30℃」が35.3%で最も支持されています。次いで「25℃」が28.3%あり、この2つで6割以上を占めます。

【気温が変わると、どんなスイーツや飲み物が欲しくなるか】

15℃くらいのときは「温かいコーヒー・紅茶・お茶」、20℃くらいでは「濃厚なアイスクリーム」、25℃くらい・30℃くらいでは「さっぱりしたアイス」、35℃くらいでは「かき氷」がトップとなっています。35℃くらいでは、「さっぱりしたアイス」「冷たい水・お茶飲料」も高くあげられています。気温により欲しくなるものは大きく変わってくるのがわかります。

Q15. あなたは、アイスクリームをいちばんおいしいと感じるのは気温が何度くらいのときですか。



Q14. あなたは、気温が何度くらいのとき、どんなスイーツや飲み物が欲しくなりますか。
以下の気温のとき、あなたが欲しくなるものをすべてお答えください。

	濃厚な味のアイス	さっぱりしたアイス	かき氷	冷たい水・お茶飲料	スポーツ・炭酸飲料	温かいコーヒー・紅茶・お茶	その他
全体 (n=1200)							
15℃くらいのとき	44.2	14.3	3.6	12.8	7.0	62.6	0.8
20℃くらいのとき	46.8	24.8	6.2	26.8	13.3	34.0	0.7
25℃くらい (夏日の気温) のとき	41.1	51.5	19.6	44.8	20.7	7.8	0.6
30℃くらい (真夏日の気温) のとき	30.2	58.3	42.6	48.5	27.8	3.4	0.8
35℃くらい (猛暑日の気温) のとき	24.6	52.5	55.9	50.4	31.5	3.1	0.8

「真夏の屋外」でも、「暖房の効いた室内」でも、アイスが食べたい！

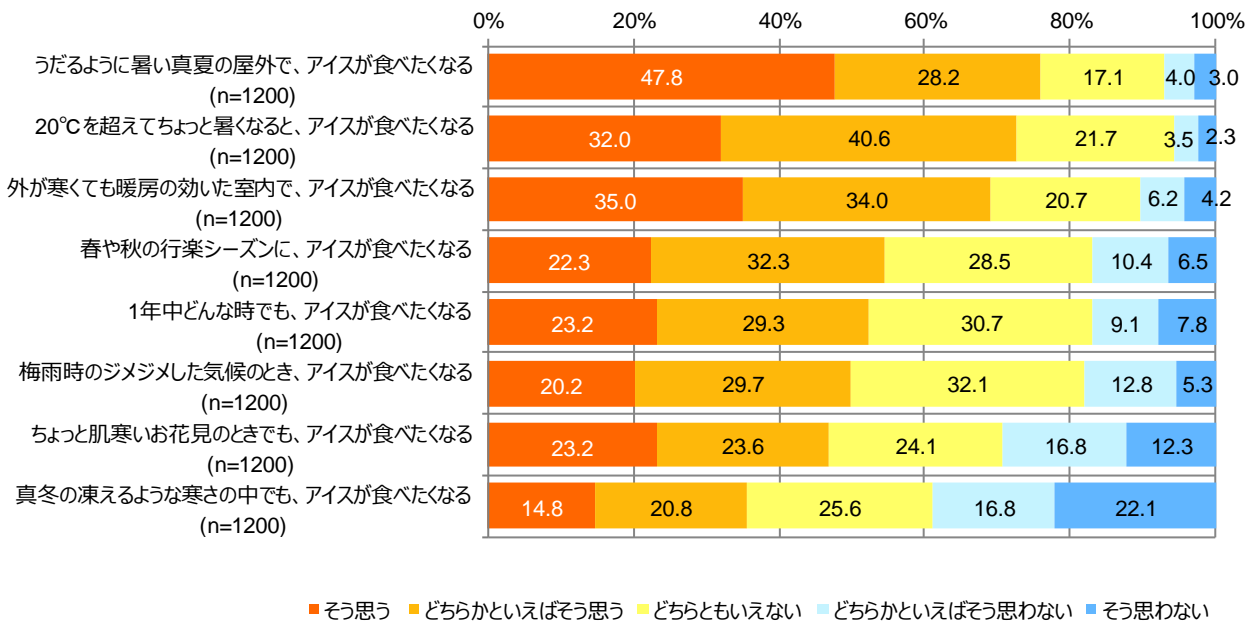
【アイスクリームが食べたいくなる季節・気候・環境】

「うだるように暑い真夏の屋外で、アイスが食べたいくなる」という意見が、最も支持されています。次いで「20℃を超えてちょっと暑くなると」や「外が寒くても暖房の効いた室内で」アイスが食べたいくなるようです。

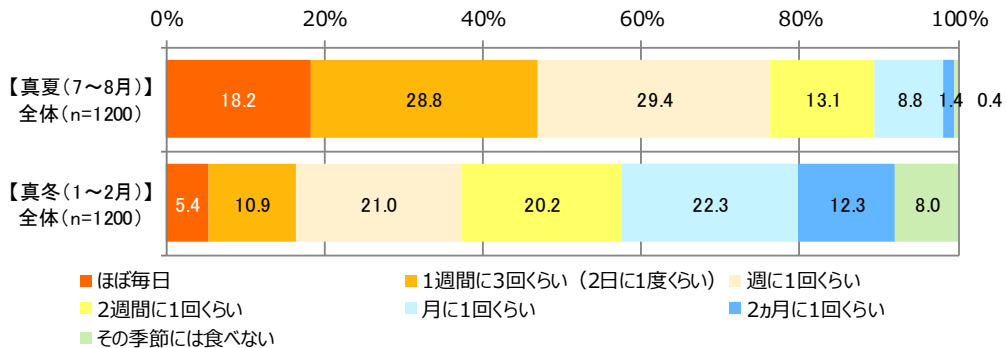
【アイスクリームを真夏、真冬に食べる頻度】

真夏（7～8月）はほとんど全員が食べており、「週1回以上」は合計76.4%になります。一方、真冬（1～2月）でも食べている人は9割に達し、「週1回以上」は合計37.3%となっています。

Q16.アイスクリームに関する次の意見について、あなたのお考えに近いものをそれぞれお答えください。



Q9.あなたは、「真夏（7～8月）」、「真冬（1～2月）」それぞれの時期に、「アイスクリーム」をどれくらいの頻度で食べていますか。



“ハレの日”は、アイスクリーム需要喚起のチャンス！

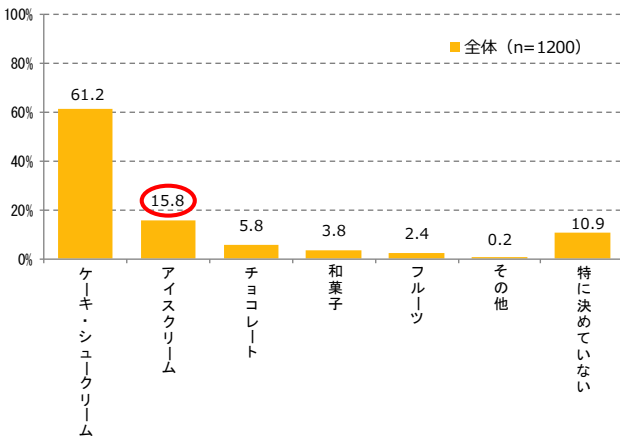
【イベント・記念日によく食べるもの（スイーツなど）】

イベント・記念日という“ハレの日”には、「ケーキ・シュークリーム」に次いで、「アイスクリーム」がよく食べられています。アイスクリームは日常使いにとどまらず、もっと“ハレの日”の需要掘り起こしができるかもしれません。

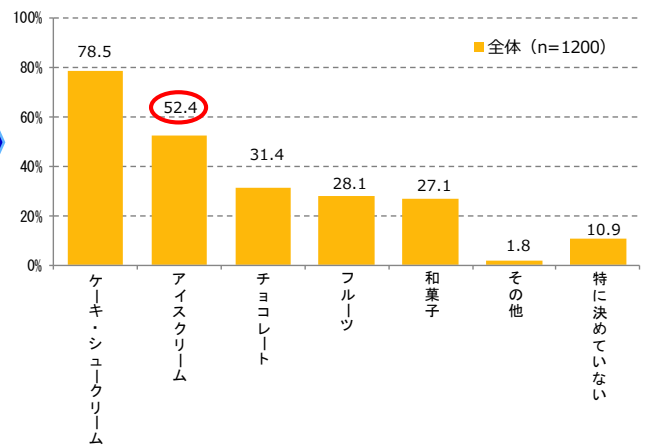
【アイスクリームをイベント・記念日など、どんなときに食べたいか】

様々なイベント・記念日にアイスクリームを食べたいと思われており、「自分の誕生日」がトップで3割に達しています。以下、「クリスマス」「家族・子どもの誕生日」「ホームパーティー」「テーマパーク・遊園地などの行楽」が上位にあげられています。

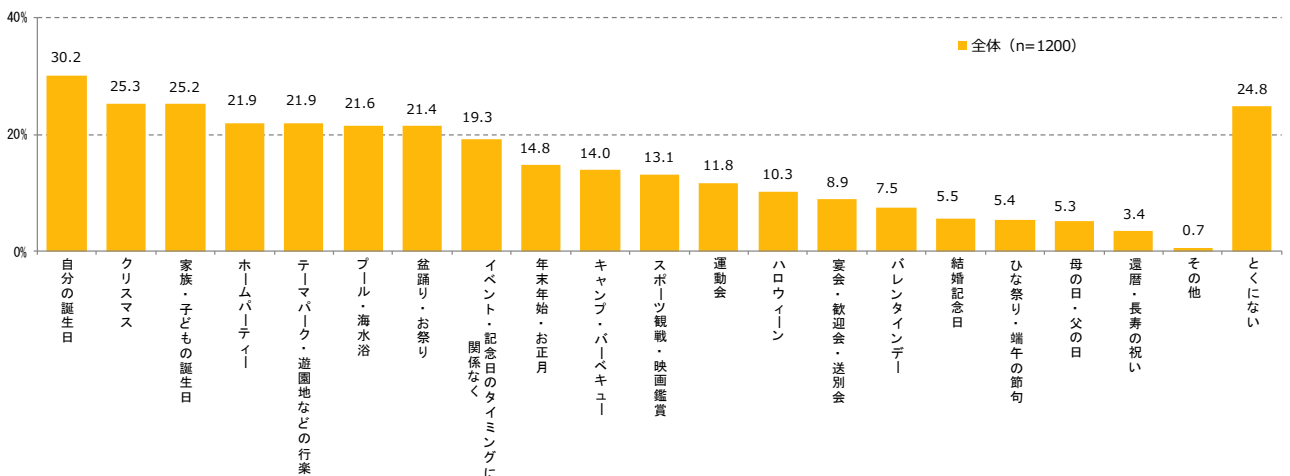
Q21. イベント・記念日によく食べるもの（スイーツなど）は何ですか？
よく食べるものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q21. イベント・記念日によく食べるもの（スイーツなど）は何ですか？
よく食べるものから順に3つまでチェックしてください。1~3位（合計）



Q22. あなたはアイスクリームを、イベント・記念日など、どのようなときに食べたいと思いますか。あてはまるものがあればすべてお知らせください。（複数回答）



これからのアイスクリームに、様々な期待が寄せられています！

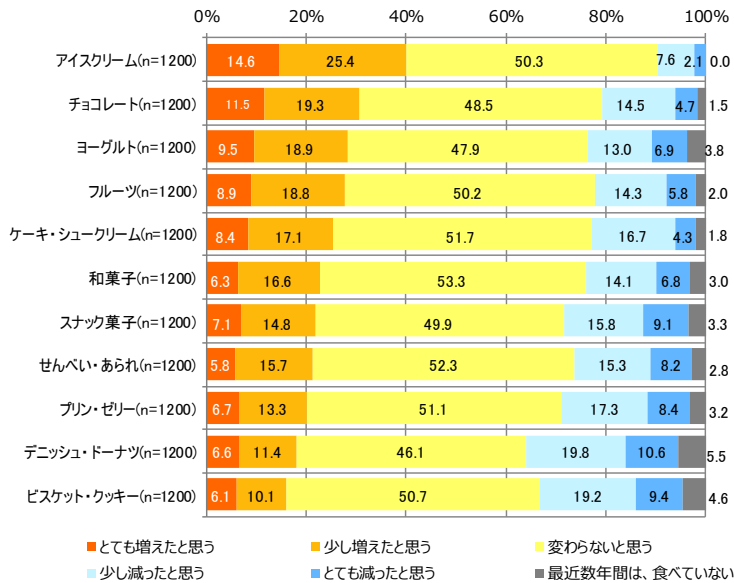
【最近数年間で、デザートやスイーツを食べる機会の増減傾向】

いろいろなデザートやスイーツの中で、「アイスクリーム」が最も「増えたと思う」としており、合計で4割に達しています。年代別にみると、シニア層においてもアイスクリーム需要は増加しています。

【今後のアイスクリームに対する期待・あったらよいと思うもの】

今後のアイスクリームに対する期待や要望では、「新しいフレーバー（味）のアイス」が35.9%で最も高くなっています。以下、「ローカロリー・低糖のアイス」「地域限定や期間限定など限定品アイス」「贅沢な素材をふんだんに使った超高級アイス」「一流のシェフやパティシエが監修したアイス」など、今後のアイスクリームへ様々な期待が寄せられています。男女別では、女性の方が男性より、これからのアイスクリームに対する期待が全般的に高いようです。

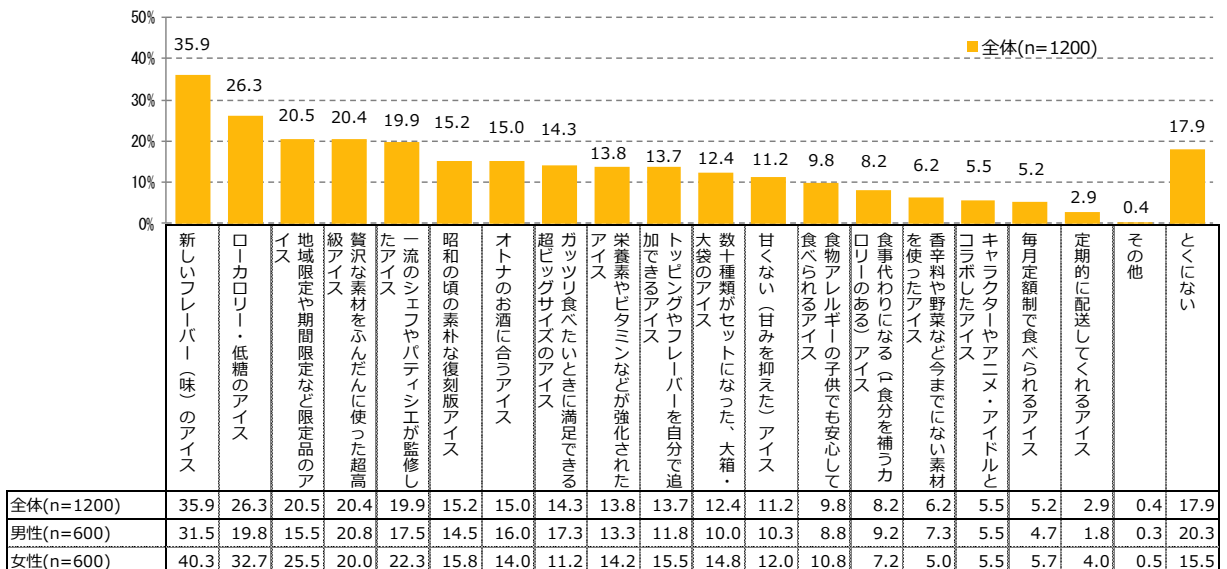
Q20.最近数年間で、あなたは次あげるデザートやスイーツ（お菓子）を食べる機会が、全体的に増えましたか、減りましたか。それぞれ、あてはまるものをお知らせください。



【アイスクリームを食べる機会の増減：性別・年代別】

	増えたと思う計	変わらないと思う計	減ったと思う計
全体(n=1200)	40.0	50.3	9.7
男性(n=600)	39.2	50.8	10.0
女性(n=600)	40.8	49.8	9.3
10代(n=200)	56.5	33.5	10.0
20代(n=200)	41.5	44.5	14.0
30代(n=200)	41.5	48.5	10.0
40代(n=200)	35.0	59.0	6.0
50代(n=200)	34.0	55.0	11.0
60代(n=200)	31.5	61.5	7.0

Q23.今後の「お店などで売っているアイスクリーム」について、あなたが期待したり、あったらよいと思うものがあればすべてお知らせください。（複数回答）



アイスクリーム白書 2019

2020年1月

一般社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号 乳業会館
<https://www.icecream.or.jp/>

この資料に関するお問合せ：Tel.03-3264-3104

★「アイスクリームの日」とは★

東京アイスクリーム協会（日本アイスクリーム協会の前身）では、アイスクリームの一層の消費拡大を願って、東京オリンピック開催年の昭和39年（1964年）に、アイスクリームのシーズンインとなる連休明けの5月9日に記念事業を開催し、あわせて諸施設へアイスクリームのプレゼントをしました。

以降、毎年5月9日を「アイスクリームの日」として、この日を中心に各地区で各種イベントと施設へのアイスクリームのプレゼントを実施しています。